

『富嶽三十六景/葛飾北斎』

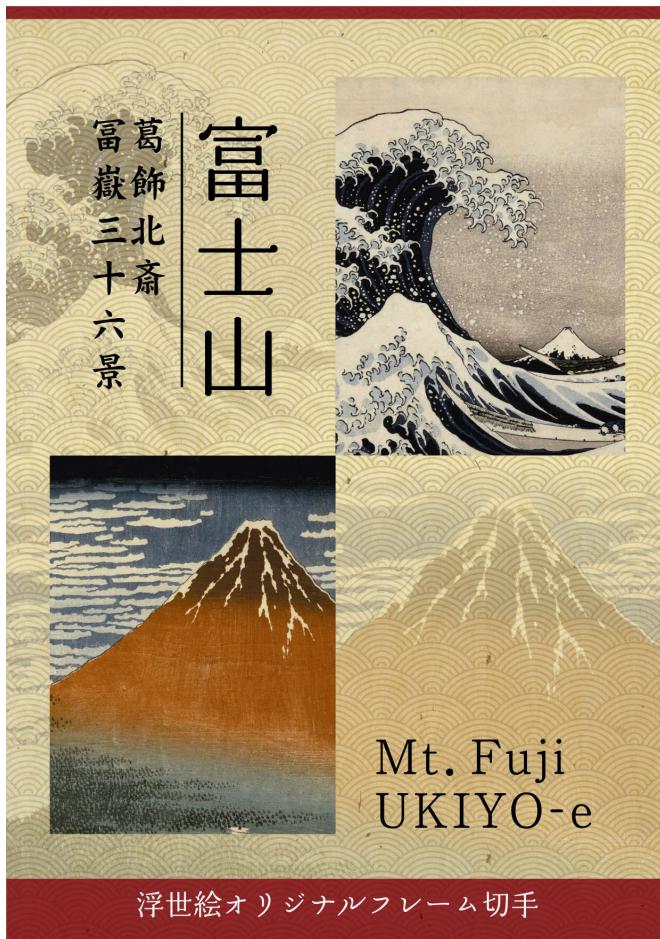
● フレーム切手



『富嶽三十六景/葛飾北斎』

●台紙

· 表紙

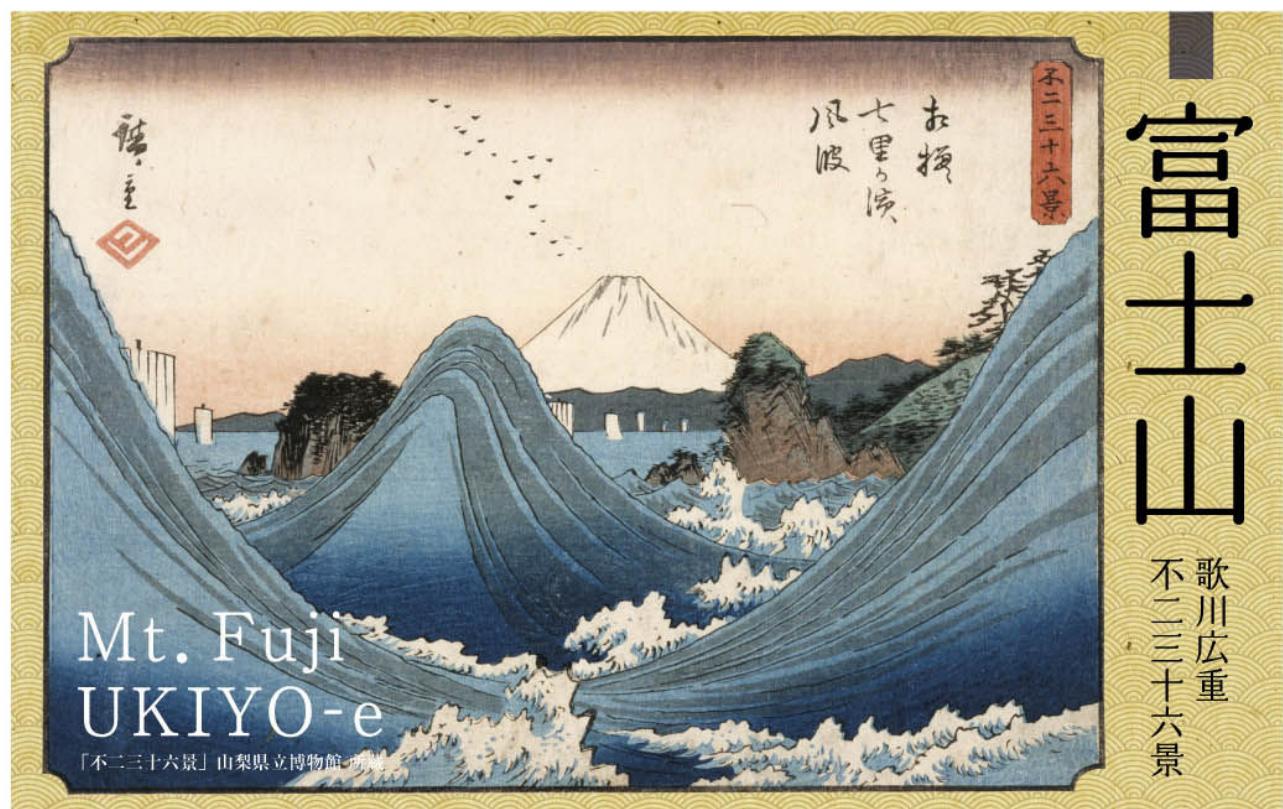


· 中面



『不二三十六景/歌川広重』

●フレーム切手

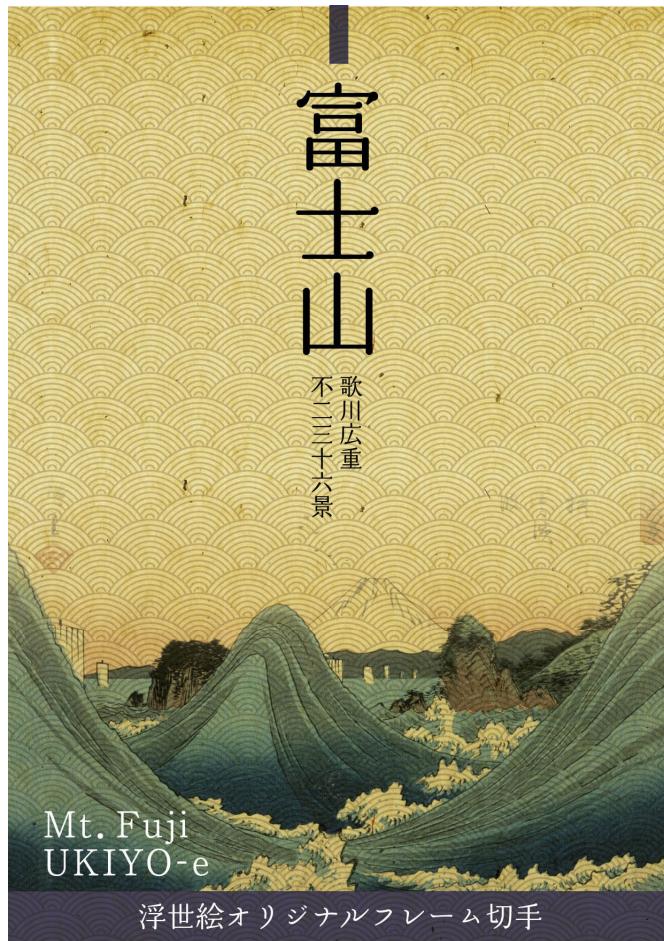


- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

『不二三十六景/歌川広重』

●台紙

・表紙



・中面

「不二三十六景」歌川広重 西(山梨県立博物館所蔵)

10作品を抜挿し、このオリジナルフレーム切手に採用しています。

① 甲斐夢山裏富士 ② 大江戸市七夕祭 ③ 甲斐火除 ④ 菊池山中瀬水 ⑤ 相模七里小瀬風流 ⑥ 鶴見山中瀬水 ⑦ 東海道江戸本陣 ⑧ 東海道大瀬駒手 ⑨ 信濃御詔勅 ⑩ 伊豆の御宿

地図中に表現しているのは、フレーム切手に採用した作品の場所になります。

II 東都夜馬山	III 東都日暮千代崎	IV 武藏小金井堤
V 甲斐火除月原	VI 上船木更津海上	VII 伊豆の浦
VIII 東都本通橋	IX 東都水代橋細島	X 伊豆の浦
XI 東都下町河岸	XII 東都青山	XIII 伊豆の浦
XIV 下越水臺	XV 東都鶴河臺	XVI 伊豆の浦
XVII 伸縮大山青松谷	XVIII 鶴岡四子の浦	XIX 伊豆の浦
XIX 箱根山中瀬水	XX 上総郡見山島海岸	XXI 安房継山

歌川 広重について

寛政九年（一七九七）に生まれ、十五歳で浮世繪師歌川豊京に入門した。天保四年（一八三三）、保永堂版「東海道五十三次之内」の大成功によって不動の人気を得、名前も並ぶ浮世繪豪傑の大戦者となつた。寛政五年（一八〇八）に六十二歳で亡くなるまで、「木曾御道六拾六番之内」「名所江戸百景」など数々の名所画を世に遺り出し、浮世絵豪傑の最高峰を走り抜けた。

フレーム切手は日本郵便株式会社が発行致します。